

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成31年 1月24日

協議会名: 中標津町地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
中標津町	<ul style="list-style-type: none"> ●俣落線①～④ 交通センター～りんどう園～俣落～町立病院～交通センター ●武佐線①～③ 交通センター～まこと～武佐・開陽～町立病院～交通センター 		A 計画通り事業は適切に実施された。	A 小学生から高校生までの登校等における利用と通院の利用が順調に推移したことにより、輸送人員が前年度1.8人/便に対し2.0人/便であった。	俣落線4系統、武佐線3系統の計7系統のうち、1運行当たりの輸送人員が2.0を下回った4系統は補助対象外となっていることから、バス路線図の情報や時刻表などバス利用につながる情報の周知を継続し、対象路線の乗車増加を目指すとともに、今後も生活交通手段を維持・確保して、地域住民の通学・通院等日常生活の移動確保や地域間幹線系統等との接続による広域的な移動支援などを図るため、引き続き計画の検証を行っていく。